

児童朝会 校長の話 6月28日

この漢字の動物は何でしょう？「パンダ」そうです。ジャイアントパンダを漢字で書くと、大きな熊猫と書きます。

# 大熊猫

6月23日、上野動物園で双子のパンダの赤ちゃんが産まれました。体重は124gですから、生卵2個分くらいです。



パンダのお母さんは大抵1頭しか赤ちゃんを育てないそうです。ですから、1頭をお母さんが育て、もう1頭は保育器で育て、順番に交替するそうです。これから2ヶ月の間は赤ちゃんに目が離せないので飼育員の

人たちが24時間体制でお世話していくそうです。

双子のお父さんはリーリー、お母さんはシンシンです。4年前に同じリーリーとシンシンからシャンシャンという赤ちゃんが産まれたのを覚えていますか。



双子のパンダのお姉さんに当たります。

お母さんの近くに寝そべっていてかわいいですね。毛が生えて



きてパンダらしくなっています。



生まれて3、4ヶ月経つと、4本の足で支えて立てるようになります。



5ヶ月経つと、自由に歩き回れるようになります。そして6ヶ月経つと木に登ったり走ったりできるようになります。木につかまって立ち上がりたり木に登ったりかわいい写真ですね。

今年のクリスマスや来年のお正月の頃には双子の赤ちゃんパンダもこのくらい大きくなっていることでしょう。きつとかわいいでしょうね。

このシャンシャンはものすごい人気者で、見学するための入場券は抽選でしか手に入らず、朝並んでも見られるのは夕方になるくらいの行列でした。



台東区の子供たちは優先的に見せてくださって、浅草小学校のみんなで見に行きました。高学年の皆さんは覚えていますか。新たに生まれた双子の赤ちゃんも、みんなで見に行けるといいですね。楽しみにしていきましょう。

